

若林障害者福祉センター

障害者福祉「キャップハンディ体験」教室を開催しました

令和2年9月2日
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和2年9月1日（火）、仙台市立蒲町小学校体育館にて、障害者福祉「キャップハンディ体験」教室を開催しました。

今回は蒲町小学校4年生117名の児童に対して車いす体験を行いました。

体験後、児童たちからは、「車いすに乗っている人が不安にならないような介助方法を知れたので良かった。」「車いすに乗っている人の気持ちや大変さが分かった。」などの感想が聞かれました。また、「車いすに乗っている人はどうやってお風呂に入るのでですか。」「身近にあるバリアフリーについて教えてください。」など、様々な質問がありました。児童たちは車いすの方の生活についてとても興味を持っており、質問の回答を聞く際は身をのりだして真剣に話しを聞いていました。

今回の体験教室が児童たちにとって障害理解の促進と豊かな感性を育むよい時間となったのではないかと思います。

